

特別講演会「木造住宅のエンジニアリング」 ～耐震・省エネ・耐久性～

(社)日本能率協会、(社)全国木材組合連合会では、住宅建築関係者、一般消費者等を対象に、木の家づくりについての基本的な情報や国産材の種類、特徴などについての情報を提供し、もって地域材・国産材を使った家づくりにお役立ていただくため、東京大学大学院安藤直人教授を講師に招き、特別講演会「木造住宅のエンジニアリング」～耐震・省エネ・耐久性～を開催いたしますのでご案内申し上げます。ご参加をお待ちしております。

日 時：2007年11月16日(金)11:30～12:15

会 場：東京ビックサイト 東展示棟 東3ホール内 セミナー会場A
〒135-0063 東京都江東区有明3-21-1 東京ビックサイト

講 師：東京大学大学院 安藤直人 教授

主 催：(社)日本能率協会、(社)全国木材組合連合会

参加費：無料

参加申込：なるべく事前に参加登録(次ページ)をお願い申し上げます。
直接会場においでいただいても結構です。

お問い合わせ先：(社)全国木材組合連合会
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル6階
03-3580-3215 FAX03-3580-3226
URL <http://www.zenmoku.jp/> Eメール info@zenmoku.jp

講演概要

「木の家」は省エネ、そして地震に強く、耐久性もあるというそんな家に進化しています。

木材を使う「木の家」では、原材料の木材の調達(育林・伐採)から、加工(製材、乾燥、プレカット)、組立(施工)、使用(生活)、維持管理、解体、リサイクル、廃棄までの家の生涯における全工程のなかで最もエネルギー消費や環境への負荷が少ないことが評価されています。

また、温暖化防止という世界的に注目されている視点から、伐採・植林・育林をすることで、木材の循環システムを担っています。

木の家を造ることは環境保全への貢献につながるのです。

そしてもう一つ、木材の特性として乾燥した木材はとても強いことがあげられます。

現在、国の研究機関等で行われている実験では耐震性に配慮した木の家は大きな

地震でも安全だということが検証されています。

参加登録フォーム

<h2>参加登録フォーム (Fax 用)</h2> <p>参加登録フォーム送付先 03-3580-3226</p> <p>11月14日までに事前登録いただいた方には 会場で国産材グッズをプレゼントいたします</p>	
フリガナ 氏名	
所属	役職
住所 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅(どちらか一方をご選択ください) 〒	
電話番号	FAX 番号
Eメール @	
<p>個人情報保護の取り扱いについて お預かりする個人情報は、本特別講演及び全木連が実施する森林を育む木の住まいのイベントのご案内のために利用いたします。 業務上の必要で委託する場合を除いて、ご了承なく第三者に提供することはありません。</p>	